令和元年5月23日

一般社団法人日本アマチュア無線連盟社員の皆様へ

一般社団法人日本アマチュア無線連盟社員有志

お知らせとお願い

拝啓 新緑の候、JARL社員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。突然ご連絡を差し上げ失礼申し上げます。

1 理事解任提案のお知らせ

この度、JARLの現状を憂い、高尾義則会長及び日野岳充専務理事によるJARLの運営に疑問を抱く社員有志が集まり、今年6月の総会で、

- ① 2018年決算案を否決し、
- ② 高尾義則会長及び日野岳充専務理事を理事から解任する

ための行動を取ることになりました。

すでに、令和元年5月10日JARL到着の郵便にて、以下の17名の社員による「社員提案権行使書」がJARLに提出され、受理されました。

JA1RTS JH1XUP JJ1WTL JL1HHN JL2GBG
JN2OFP JO2MLC JA3HBF JA3UWB JA3WDL
JE3DBS JG3QZN JH3GFA JH3IDV JH3IJY
JK3IJQ JL3JRY

(コールサインのアルファベット順)

私たちが、高尾会長及び日野岳専務理事を理事から解任しなければならないと考える理由は、主に以下の3点です。

- ① J A R L 存続の危機
- ② 見せかけの「会員ファースト」
- ③ 現執行部によるずさんかつ独善的な団体運営

詳しくは、同封の「社員提案権行使書」の写しをご覧ください。

2 社員の皆様へのお願い

第1に、令和元年6月23日に開催されるJ A R L社員総会では、何卒、以下のように投票くださいますようお願い致します。なお、両議案の議決の方法については、挙手ではなく記名投票とすることを提案する予定です。

第1号議題「2018年度決算の件」に対しては、**反対票**を投じてください。

第2号議題「理事解任の件」に対しては、**賛成票**を投じてください。

第2に、私たち社員有志と志をともにし、J A R L社員総会で第1号議案に反対し第2号議案に賛成してくださる社員の方は、社員総会の前に、ご自身のメールアドレスを我々有志の連絡メールアドレス (JARL201906@gmail.com) までお知らせください。総会当日まで、メールを通じて、連携を図っていきたいと考えております。

第3に、今年のJ A R L社員総会での決議に参加することをご負担に思われる方は、我々有志17名の誰かを受任者とする委任状を、その方までご郵送くださいますようお願い致します。責任をもってお預かりします。

第4に、今年度のJ A R L社員総会に向けた情報を掲載するホームページが作成されました。社員提案権行使書の内容もすでに掲載されています。

<http://JARL2019.ichi-matsu.net/>

私たちは、このホームページを含め、あらゆる機会・手段を使って、J A R L社員・会員・アマチュア無線家の皆様に対し、私たちの行動を支持して下さるよう、広く呼びかけて参ります。社員の皆様におかれましても、私たちの行動をお知り合いのJ A R L社員・会員・アマチュア無線家の方にお知らせいただき、支持を呼びかけてくださいますよう、よろしくお願い致します。

3 総会後の構想

6月の社員総会にて高尾会長及び日野岳専務理事が理事から解任された後は、私たち社員と考え・想いを同じくする理事の方々が中心となり、私たち社員有志とともに、JARLを立て直す具体的行動を進めていく所存です。

具体的には、社員・会員の皆様の意見を取り入れながら進めて参りますが、例えば、以下のような事業を推し進めたいと考えています。

- ・ 否決された決算案を精査し、不正・不当な支出があれば返還を求める等、是正を図り、修正後の決算案を次回の総会にてご承認いただく。
- ・ 予算については、収支均衡を基本として、事業を大幅に見直し、支出項目を組み替える（補正予算を組む）
- ・ JARLの事業活動について会員の皆様の意見を取り入れる「具体的な」仕組み（パブリックコメント）を創設する。
- ・ 理事会を、JARLの問題を議論する真の場として活性化する。
- ・ 会員の皆様の知見を委員会等JARLの各種活動に取り入れ、情報開示を進める。

ご質問等ございましたら、我々有志の連絡メールアドレス (JARL201906@gmail.com) までご連絡ください。

敬具

同封：社員提案権行使書（写し）